

私達はキリスト教精神に基づき、
世界の困難な状況にある子ども達を支援するNPOです。

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか？ いつもタイ・カンボジアの子ども達に思いを寄せ、支援下さり心から感謝します。感謝を込めて、子ども達の様子と活動の報告をさせていただきます。

2018年8月5日～16日の12日間、今年もチームでタイとカンボジアを訪問しました。毎年訪問をする中で、子ども達やスタッフの方との交流もより深まり、「ファミリー（家族）」として温かく迎えて下さいます。またこの10年間、訪問を続けることで、子ども達の成長も実感しています。やんちゃな男の子が頼もしい少年になり、幼い女の子が可憐な少女になっている姿をととても嬉しく思います。



成長を見て下さい！

左上の写真は2009年に会った4才のチャンタちゃんです。当時お姉ちゃんと共にホームに来て間もないチャンタちゃんはとてわんぱくな女の子で、編集者（山本）はそうきを振り回す彼女に追いかけられた思い出があります(笑)。右下は2013年、小学校へ通う8才のチャンタちゃんです。そして右上の写真が2018年、13才のチャンタちゃんの姿です。幼い時から、背骨が曲がってしまう病気があるのですが、元気に成長しています。

特定非営利活動法人 a cup of water
大阪府三島郡島本町桜井 4-23-24
ニューライフキリスト教会内
TEL/FAX 075-962-4249
e-mail info@acupofwater.jp
HP <http://acupofwater.jp>

facebook

a cup of water の Facebook ページをご存知ですか？ 子ども達を身近に感じて頂くために写真や映像、イベントのお知らせなど、UP していますので、是非 「いいね！」を宜しくお願いします！

<https://www.facebook.com/acupofwater.friend>

タイ

現地は雨季でしたが、日本の酷暑からの出発でしたので涼しく感じました。タイは私（福原み）と豊田かなさんの二人での訪問でした。かなさんは普段より礼拝賛美の奉仕やゴスペルの活動等をされていて、今回のテーマ「みんなで音楽をしたい！」にぴったりの指導をして下さいました。日本から持参した「お絵かきオカリナ」（40個）に子ども達が自由に絵を描いたり、色を塗ったりしてオリジナルのオカリナに仕上げました。早速「主われを愛す」の後半部分を、指を置く順を書いた紙を見ながら、皆で練習しました。中にはすぐに弾けた子どももいました！



今回、キーボードとピアノも a cup of water よりハッピーホームへ贈呈しました。早速、オカリナやキーボード、ギターを使って教会で歌う曲を演奏したり、歌ったり、楽しく有意義な時を過ごしました。

タイのチェンライホームでは、これまで、地域の教会に皆で出席していましたが、最近では、ホームを会場として貸し、近隣の教会の方が集まり、礼拝を捧げています。子ども達が賛美の奉仕などもしているので、お贈りした楽器がこれから用いられることを楽しみにしています。



HAPPY HOME

2018年8月
訪問レポート
豊田かな



アカ族出身のカイちゃん
山岳地方の実家に戻りコー
ヒー園で働いている



日本からの支援は制服代
に
3種類の制服購入は大き
な負担に。日本からの支
援が貴重なサポートに



美味しすぎる
タイ料理!!

MUSIC LESSON



ピアノレッスン

支援を始めて26年、やっと夢が叶った夏だった。今回の目的はピアノを教える事。小学生、中高生グループレッスンを毎日行なった。冷房のない夏のタイ。教えている私の指から汗が吹き出る、顔の汗は流れっぱなしの中、真剣な子供達の顔、弾けた時の嬉しそうな笑顔がとても嬉しかった。そして現地で感じた具体的な必要日本で伝えていくこと、長く続く働き支援になっていけるように考えていきたいと思いを強くされた。



夕食には、日本から持参した食材で巻きずし、おにぎり、いなり寿司も一緒に作りました！大盛況だったと思います。



TOPICS

ハッピーホームはとても温かく、愛に満ちた場所です。それでも、新しくハッピーホームへ来た子ども達にとっては環境の変化は大きく、心にも大きな負担がかかります。最近タイのホームに来た子どもの中には心が荒れて、暴れてしまう子どももいるそうです。どうぞお祈り下さい！

カンボジア

ハッピーホーム・カンボジアより、最初の卒業生となる6人が高校を卒業して、ホームを離れ、社会へと巣立っていきました。6人を前に、「これからも神様がいつも一緒だよ」と強く思われ、祈られる時でした。



↑ 訪問したメンバーと子ども達
ローズさんより「a cup of water のチームはとても謙遜で easy な（受け入れやすい）チームだ」と言って頂きました。現地の状況や必要に寄り添った訪問・交流を続けていきたいです。

← 左の写真は卒業生の6人です。
セス、ノイ、スルー、シーナの4名は大学に進学します。ロニーとシンの2人は仕事を探すことになりました。





a cup of water

10周年 皆様に感謝します！

a cup of water は NPO として活動を始めてから、10周年を迎えました。皆様の温かいご支援とお祈りがあってこそ歩んでこれた10年間です。今回は10周年を記念して、ハッピーホームの創設者であるローズ・マルティネスさんとタイ人でスタッフのジャンタニ・サートンさんをタイよりお招きしました。10月8日（月・祝）にはニューライフキリスト教会を会場に記念の講演会とパーティーを



～ジャンタニさんのお証～



Jantanee

子ども時代のジャンタニさん
現在はチェンライホームの
ディレクター

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。主の御告げそれはわざわざではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。

エレミヤ書29章11節

お母さんが当時まだ赤ちゃんだったジャンタニさんを抱っこして乗り合いバスに乗っていた時、交通事故に合いました。ジャンタニさんのお母さんは事故の衝撃で車の外に放り出され、亡くなりました。ジャンタニさんの家族は中華系の家族で子どもが多かったです。お父さん一人では全員を養うことができませんでした。親戚のところへ預けられた子どももいましたが、ジャンタニさんとお姉さんのジャンタナさんはハッピーホーム（チェンライ）へ預けられました。

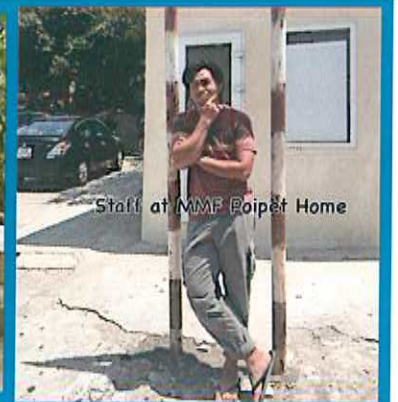
「ハッピーホームは温かい場所ですが、幼い子ども達は親と一緒にいけない寂しさがあり、皆競い合うように、スタッフにかまってもらおうと必死でした。私はいつも『家族ってどんな感じなのかな。私も家族と一緒にいたかったな』と思いを巡らせていました。悲しみと寂しさの中で辛い日々を送っていましたが、ある時、ホームに掲げてあった聖書の言葉が目にとまりました。その言葉が私を変えたのです。その時から、私は神様を信じるようになり、神様の愛が分かるようになりました。」

10月8日（月・祝）10周年記念 ローズさん講演会

ニューライフキリスト教会を会場に開催した講演会と記念パーティーには合計70名の方が参加下さいました！ ローズさんの講演で中心となったテーマは「成長」と「移り変わり」でした。30数年前にローズさんが始めたハッピーホームの働き。様々な背景をもった子ども達の人生に神様は愛と誠実をもって働いて下さいました。現在はホームで育った子ども達がスタッフとなり、次の世代へこの働きを託していくことが大切な課題となっているとのお話でした。また他のミニストーリーに携わっている卒業生も多くいます。



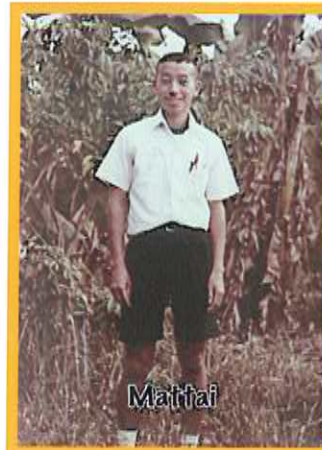
サドゥディー
カンボジアホームのアドミニストレーター



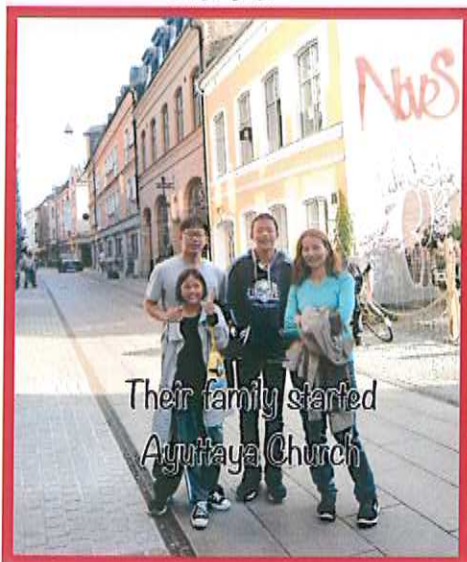
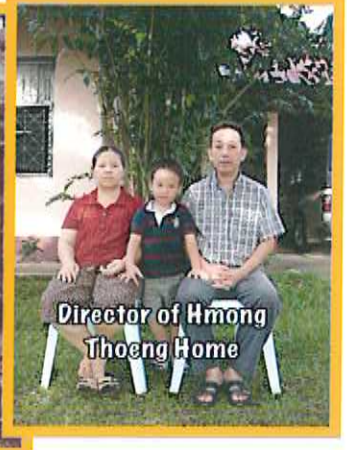
ブーンラード カンボジアホームのスタッフ



アサ チェンライホームの
スタッフ



マッタイ トンホーム（モン族）の
ディレクター



ビーヤヌット 家族でタイのアユタヤで
教会を始めました！



エムケー チェンセンホームの
ディレクター



10th Anniversary

10周年の記念パーティーでは、手作りのタコライスや和風デザートを楽しみながら、これまで導いて下さった神様へ感謝を捧げる時を持ちました。食事の準備や受付、飾り付けなど、これまでタイ・カンボジアをツアーで訪問した多くの皆さんが担当して下さい、手作りの温かい会となりました！



会員の音川富美子さんがローズさん達のために、お茶席の温かいおもてなしをして下さいました。

ジャンタニさんは、「a cup of water の皆さんが支えて下さっていることは知っていたけれど、今日こうして多くの支援者の方を目の前にして、とても励まされ、深く感謝しています。」と話されました。ツアー参加者の吉田結愛さんは、「いつも現地を訪問すると、子ども達との交流を通して、こちら側が励まされて帰国します。」とツアーを通しての恵みについてお話し下さいました。また豊田信行先生は私達の小さな支援、「a cup of water (コップ一杯の水)」が神様であって多くの方へ届けられ、用いられていくことを信じて働きを続けていくことについてメッセージを下さいました。





神戸にて会員の方たちとの交流



ジャンタニさん 着物を体験！



ジャンタニさん 世界バレエ
タイの試合を観戦！



a cup of water



下澤先生をはじめ、
彦根 ニューホープチャペルの皆さん
との温かな交流



訪問ツアーに参加した、小学校教師の
谷崎悟さんは、カンボジアのノイ君が
描いたポスターに、学校の授業で、
子ども達と一緒に色を塗りました。
帰国後も交流が続いています！

～お知らせ～

今年の8月もタイ・カンボジアのハッピーホームを訪問する予定です！
希望の方は福原みどりさんまでお問い合わせ下さい。
2019年8月5日（月）～14日（水）
メールアドレス：midorifukuhara1@gmail.com